
総合評価、施工管理、安全管理ご担当者様向け

-建設現場安全確保のために-



海象総合プラットフォーム

羅針盤



NETIS:QSK-210001-VE

活用術

index

- 01** **登録地点以外の地点予測** 1
-任意の地点の海象予測を簡単に確認
- 02** **気象×環境データの観測値の管理** 2
-予測と観測を一元管理
- 03** **短期予測と長期予測** 3
-3日～10日先の予測で施工スケジュールを管理
- 04** **予測分布の便利な使い方** 4
-地図上に予測をアニメーションで表示
- 05** **オプション 過去予測データ** 5
-登録した地点の予測を自動保存

登録地点以外の地点予測 ～任意の地点の海象予測を簡単に確認～

活用シーン

①登録していない地点の予測を確認したい

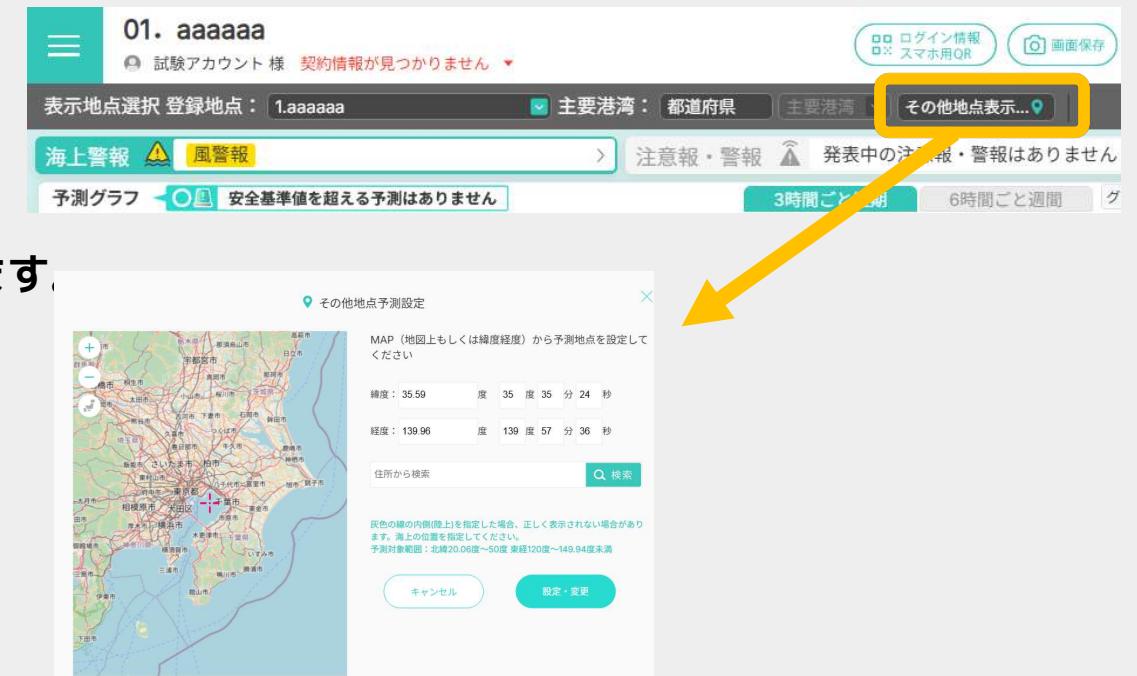
操作手順

①トップページの「その他地点予測表示」をクリックします。

②別画面が立ち上ります。緯度・経度を入力します。
※地図上で+を目的の場所に合わせて、③「予測表示」をクリックの方法でも可能

③「設定・変更」をクリックします。

④予測が表示されます。



気象×環境データの観測値の管理 ～予測と観測を一元管理～

活用シーン

①ケーソン据付工事、クレーン作業時の作業停止基準を明確化

- ・風速予測に加えて、観測した風向風速の値をリアルタイムで管理
- ・基準値を超過する風速を観測した際は、メール通知と合わせて警報装置で作業停止を即時警報

②遠隔監視により、養浜工事の荒天時の証憑として活用

- ・観測した降水量や暑さ指数(WBGT)を荒天時に作業できなかった際の証憑書類として活用
- ・荒天時は、現場に行くこと自体が危険なため現場カメラの映像で現場を確認



観測機器の一例

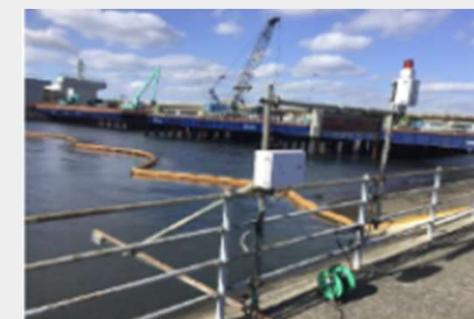
気象観測装置

風向・風速・降水量・温湿度、
暑さ指数(WBGT)を観測



警報装置

海象急変時に光と音で報知



現場カメラ

現場の映像データ及び1分毎に
更新される静止画を確認できる



電池式水位計

現場の水位を観測



長期予測の予測頻度向上 ～羅針盤PLUSの機能改修～

活用シーン

①羅針盤PLUSの機能改修をおこない長期予測の更新頻度が増えました

操作手順

改修前

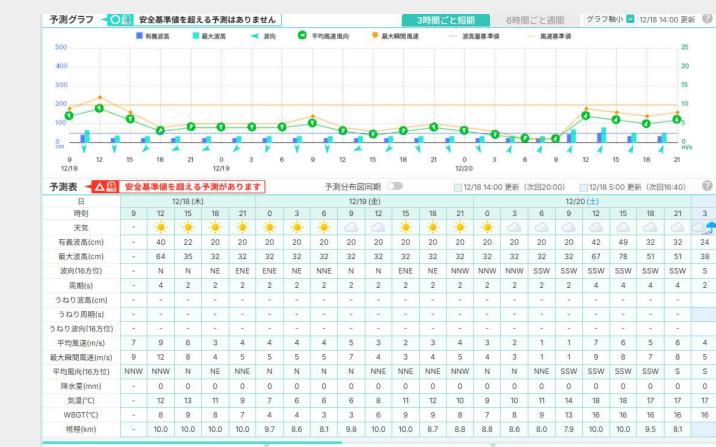
予測・更新頻度

予測頻度：12時間ごと
更新頻度：1回/日
更新時間：6時

改修後

予測・更新頻度

予測頻度：6時間ごと
更新頻度：2回/日
更新時間：5時 16時40分



予測分布の便利な使い方

～地図上に予測をアニメーションで表示～

活用シーン

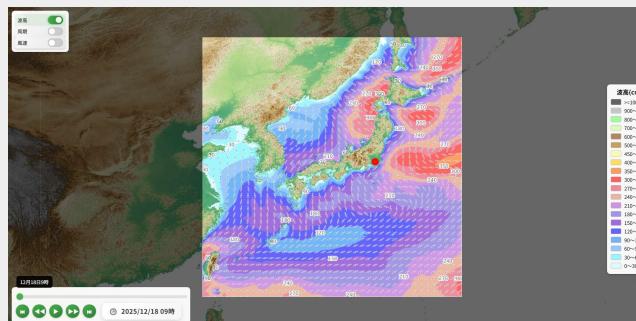
①海域全体の予測を一目で把握したい

予測分布図とは、地図上に波高、波向、風速、の予測を時系列でアニメーションで表示したものです。

操作手順

②トップページから閲覧できます。

- 「予測分布図同期」をクリックすることで予測値とアニメーションが同期します。



オプション 過去予測データ ～登録した地点の予測を自動保存～

活用シーン

オプションの過去予測印刷では、長期予測と短期予測を自動保存しPDFで出力据えることが可能です。

- ①作業や運行の前倒し、延期・中止など発注者への説明資料として
- ②技術提案採用等の履行報告の資料として
- ③事故発生時などに発表されていた波浪予測の確認として

操作手順

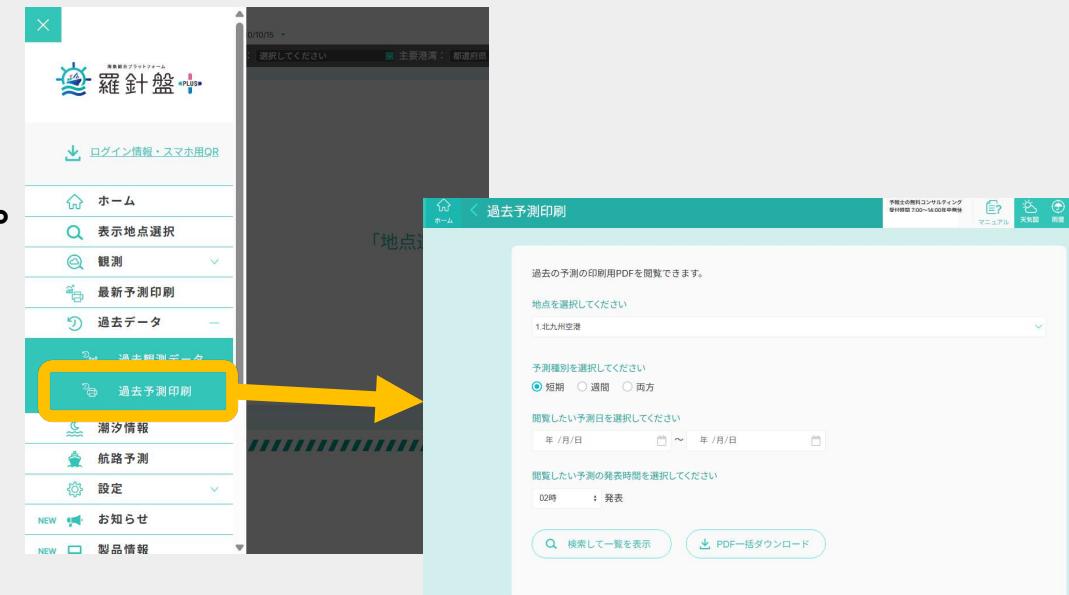
①サイドバーから「過去予測印刷」をクリックします。

②要素を選択します。

④保存された波浪予測データは羅針盤PLUS内で
いつでも閲覧・抽出ができます。

※地点登録日から1年間保存します。

※地点を変更した場合は、以前の予測データは消滅します。



ご担当のみなさま、まずは弊社にお問合せください。

気象専門家とシステム構築のエキスパートが、
気象の予測・分析・防災など、豪雨被害防止のお手伝い、ご提案をいたします。

お問合せ先



〒802-0979 福岡県北九州市小倉南区徳力新町2丁目8番11号

TEL 093-965-1033

FAX 093-965-1055

MAIL info@sysmet.co.jp